



F E J

伸縮可とう継手

塩ビ管用・鋼管用・PE管用



株式会社

素敵な創造 ~人へ・未来へ

日邦バルブ

特長

- **可とう角は7~10°**
上下・左右に7~10°迄の範囲で自在に動くため、配管作業が容易です。また、施行後の配管ずれ、土圧・地盤変動などの応力を吸収し、管や器具の破損を未然に防ぎます。
- **伸縮機構付**
施工時、通常使用時では伸縮しませんが、1.75MPa以上の水圧もしくはこれに相当する外力が加わると、はじめて伸縮して、管や器具の破損を防ぎます。
- **合成ゴム製の保護カバー付**
本体とユニオンソケット間への土砂、異物等の侵入を防ぎます。
- **確かな水密性**
フリーボール外周面の止水は、Oリングとボールシートの二重シール構造になっています。

仕様

使用流体	水道水(常温)
使用圧力	0.75MPa以下

機能

- 可とう角：塩ビ管用/7°~10°
鋼管用/10°
PE管用/10°
- 伸縮代(ℓ)：13~25mm/7.5mm
30~50mm/10mm

認証登録

- 認証機関：(公社)日本水道協会 品質認証センター
- 適合性能：耐圧・浸出
- 認証番号：G-575(塩ビ管用)・G-579(鋼管用)
G-578(PE管用)

性能

- **可とう性能** ユニオンソケットの端に30cmの塩ビ管を接続してその端を塞ぎ、本体側より水圧1.75MPaを加えた状態で管を曲げた時、可とう角が7°~10°であり、その際、漏れ、その他の異常なし。
- **伸縮性能** ユニオンソケットの端を塞ぎ、本体側より水圧1.75MPaを加えた時、ユニオンソケットの抜け出しなし。

FEジョイント 塩ビ管用

分止水栓用 FE-VS	メータ用 FE-VM	おねじ FE-VO	めねじ FE-VI

FEジョイント 鋼管用

分止水栓用 FE-SS	メータ用 FE-SM	おねじ FE-SO	めねじ FE-SI

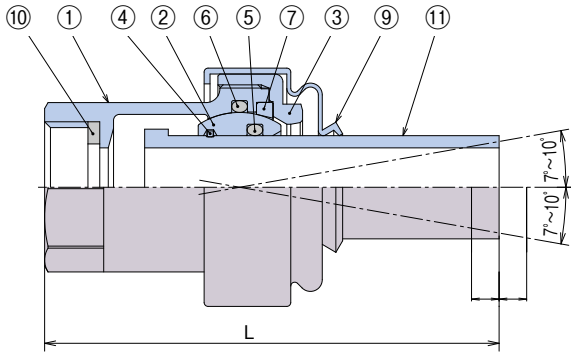
FEジョイント PE管用

ベンド分止×NPJX	分止×NPJX

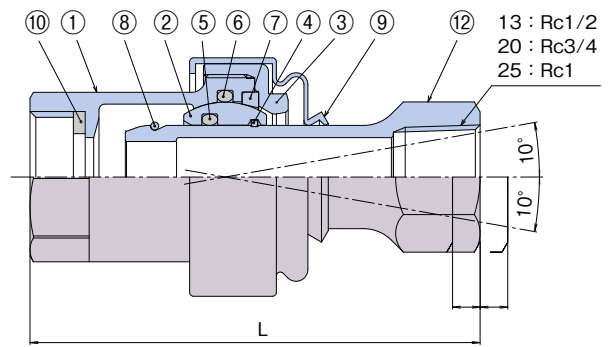
構造

※図はいずれも止水栓用

塩ビ管用構造図

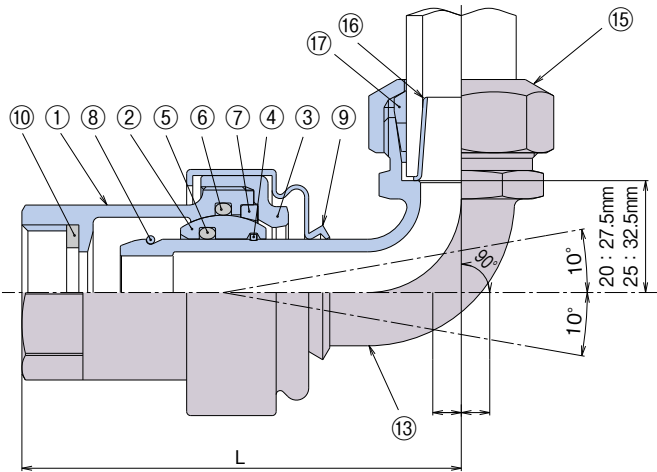


鋼管用構造図

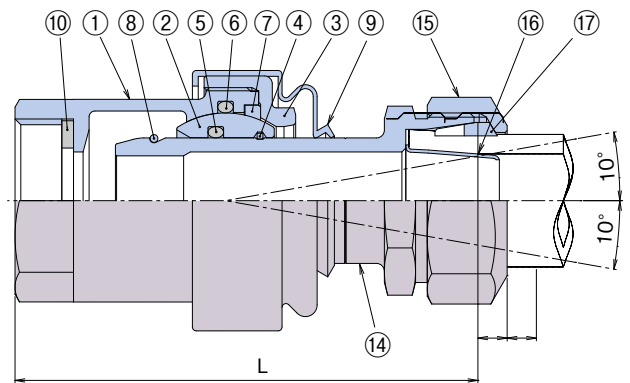


PE 管用構造図

● ベンド分止× NPJX



● 分止× NPJX



部品名

品番	部品名	材質	品番	部品名	材質	品番	部品名	材質
1	本体	CAC911	7	ボールシート	POM	13	PE 管用ベンド	CAC911
2	フリーボール	鉛レス青銅連铸棒	8	止めリング	C5191W	14	PE 管用ソケット	鉛レス青銅連铸棒
3	カバー	CAC911	9	保護カバー	CR	15	袋ナット	CAC406C-CAC911
4	抜け止めリング	POM	10	パッキン	NBR	16	インコア	SUS304-CAC911
5	Oリング	NBR	11	ユニオンソケット	HI-PVC	17	リング	POM
6	Oリング	NBR	12	鋼管用ソケット	CAC911			

主要寸法 L

単位：mm

品 種	塩ビ管用				鋼管用				PE 管用	
	分止水栓用	メータ用	おねじ	めねじ	分止水栓用	メータ用	おねじ	めねじ	分止× NPJX	ベンド分止× NPJX
商品記号 呼び径	FE-VS	FE-VM	FE-VO	FE-VI	FE-SS	FE-SM	FE-SO	FE-SI	FE-SS × NPJX	FE-SS × NPJX-U
13	102	111	107.5	106	101	110	103.5	105	—	—
20	115	124.5	119.5	118.5	114	123.5	116.5	117.5	—	108
25	126.5	137.5	132	130	125.5	136.5	127	129	118	118.6
30	143	154	146	146	142	153	145	145	—	—
40	157.5	170	157	156.5	156	168.5	156.5	156.5	148	—
50	169.5	184.5	173.5	171	168	183	172	169.5	—	—



素敵な創造～人へ・未来へ

本社・工場 〒399-8750 長野県松本市笹賀3046
北海道工場 〒059-1362 北海道苫小牧市柏原6-120

<https://www.nippov.co.jp/>



営業拠点はこちら
弊社 Web サイト

ISO 9001・14001 認証取得